

平成 23 年度事業計画

1 平成 23 年度活動方針

- (1) 電気自動車のテクノロジー習得を図るため、モーター分科会、バッテリー分科会、インバータ分科会を設置する。
- (2) 次世代自動車に係る燃料電池技術、軽量化技術等に関する講演会、展示会に参加する。
- (3) 大手企業等とのマッチングの機会を図る。
- (4) 茨城大学や筑波大学との連携を推進する。

2 平成 23 年度事業計画

(1) 技術力向上

ア 分科会

- ・テーマ：電気自動車分解に関する分科会
- ・内容：インバータ分科会、バッテリー分科会、モーター分科会等を会員ニーズに応じて順次設置する。分科会では電気自動車主要部品を分解し、どのような技術が使われているか詳細調査・研究を行う。

イ 競争的資金の確保：2社（戦略的基盤技術高度化支援事業）

(2) 情報提供

ア 「次世代自動車技術展の見学会」

- ・期 日：6月17日（金）【実施済み】
- ・場 所：東京ビッグサイト
- ・内 容：最先端の次世代自動車の開発技術に直接触れることにより、会員企業に分野参入への気運醸成を図る。

イ 「燃料電池の原理構造勉強会」

- ・期 日：7月22日（金）【実施済み】
- ・講 師：（財）日本自動車研究所（JARI）主任研究員 三石洋之氏
- ・内 容：次世代自動車のバッテリー部品としての構造を理解し、分野参入の機会を探ってもらうとともに、会員企業自らが次世代エネルギー分野への応用を研究するきっかけとしてもらう。

ウ 「改造電気自動車に関する講演会」

- ・期 日：7月22日（金）【実施済み】
- ・講 師：EVhonda（株）代表取締役 本田 昇氏
- ・内 容：国内で最多の改造電気自動車の技術指導を手がける講師に、電気自動車の魅力や将来性、中小企業参入の可能性などについて講演いただく。

エ 「電気自動車の原理構造勉強会」

- ・期 日：8月上旬
- ・講 師：（株）ひたちなかテクノセンター コーディネータ 鹿野英男
- ・内 容：電気自動車の主要部品を詳細分解するにあたり、その構造や特徴、使われ

ている要素技術などを検証し、後日設置するバッテリー分科会、インバータ分科会、モーター分科会参加への足がかりとしてもらう。

オ 「クルマの軽量化技術展の見学又は軽量化技術に関する講演会」

- ・期 日：1月
- ・場 所：東京ビッグサイト
- ・内 容：クルマの軽量化に必要な素材，材料，加工技術，軽量化部品等の見学や講演を通して，軽量化技術の具体的な方策を勉強し，会員企業が貢献できる具体的な例を探ってもらう。

(3) 大手企業等との交流

次の大手企業等に対し，技術提案等を行い，交流を図っていききたい。

企業名	交流内容
日産自動車(株)【5/19・20 実施済】	展示商談会の実施
日野自動車(株)	工場見学会及び技術提案会の開催
(株)日立建機	電動化全般に関する技術提案
日立オートモティブシステムズ(株)	技術交流会の開催

4 年間スケジュール（イベントは相手方との交渉により決定するため流動的）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
大手企業との交流促進事業		日産自動車展示会				
市場や関連技術の情報提供事業			次世代自動車産業展	燃料電池勉強会	E V 構造研究会	
EV 調査研究事業（分科会）				主要部品の取外し，展示	詳細分解（インバータ）	詳細分解（バッテリー）
企業フォロー	→					

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
大手企業との交流促進事業		日野自動車工場見学会		日立建機技術提案会	日立AMSとの交流会	
市場や関連技術の情報提供事業	バッテリー，モーター研究会	ものづくり企業工場見学会		軽量化技術展等		
EV 調査研究事業（分科会）	詳細分解（モーター）	成果報告会（分科会）				
企業フォロー	→					